



吉備津神社南随神門



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	きびつじんじゃみなみずいじんもん
所在地	岡山市北区吉備津
指定年月日	明治44年4月17日
解説	長い回廊の中間にある三間一戸の八脚門で、棟札の写しによると、延文2年(1357)の再建。桁行約6.2m、梁間約3.2m、棟高約7m、単層、入母屋造、本瓦葺。木部は丹塗り、壁は白壁で、和様に唐様がとり入れられ、木割も太く、板墓股や木鼻には鎌倉時代の様式・手法がみられる。本殿より70年余り古く、吉備津神社では最古の建物である。
アクセス方法	JR吉備津駅から徒歩約10分
公開状況	開門5:00, 閉門18:00
設備	駐車場  トイレ 
備考	